

関西美容専門学校

学校自己評価報告書

(平成 30 年度)

目次（評価項目一覧）

1. 教育理念・目標

- 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか
- 学校における職業教育の特色は何か
- 社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想は抱いているか

2. 学校運営

- 目的に沿った運営方針が策定されているか
- 運営方針に沿った、事業計画が策定されているか
- 運営組織や意思決定機能は規則などにおいて明確化されているか
- 人事、給与に関する規定などは整備されているか
- 教務、財務などの組織整備など意思決定システムは整備されているか
- 教育活動などに関する情報公開が適切になされているか

3. 教育活動

- 教育理念に沿った教育課程の編成、実施方策などが作成されているか
- 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえて学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
- カリキュラムは体系的に編成されているか
- 美容業界の連携によりカリキュラムの作成、見直し等が実施されているか
- 美容業界における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか
- 授業評価の実施・評価体制はあるか
- 職業教育に対する外部関係者からの評価を取りいれているか
- 成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確か
- 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での位置づけはなされているか
- 人財育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- 美容分野における先端技術・知識を習得するための研修や教員の指導力の育成などの向上のための取り組みが行われているか
- 職員の能力開発のための研修は行われているか

4. 学習成果

- 就職率の向上はなされているか

- 美容師資格の取得はなされているか
- その他美容関連の資格取得はなされているか
- 退学率の低減が図られているか
- 卒業生・在校生の社会的な活躍、評価を把握しているか
- 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか

5. 学生支援

- 進路・就職に関する支援体制は整備されているか
- 学生相談に関する体制は整備されているか
- 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
- 学生の健康管理の支援体制は整備されているか
- 課外活動に対する支援体制は整備されているか
- 学生の生活環境への支援体制はあるか
- 保護者と適切に連携しているか
- 卒業への支援体制はあるか
- 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか

6. 教育環境

- 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか
- 学校外の実務実習、インターンシップ、海外研修などの実施の体制は整備されているか
- 防災に対する体制は整備されているか

7. 学生募集

- 学生募集活動は適正に行われているか
- 学生募集活動において、教育成果は正確に伝わっているか
- 入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき、行われているか
- 学納金は妥当なものになっているか

8. 財務

- 中長期的に学校の財務基盤は安定しているか
- 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- 財務に関する会計監査は適正に行われているか

- 財務情報公開の体制整備はできているか

9. 法令などの遵守

- 法令、専門学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか
- 個人情報に対し、その保護のための対策がなされているか
- 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか
- 自己評価を公開しているか

10. 国際交流

- 留学生の受け入れ派遣について戦略を持っているか
- 学習成果が国内外で評価される取り組みを行っているか

1. 教育理念・目標

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
学校における職業教育の特色は何か	4
社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想は抱いているか	3

現状

本校は、教育基本法並びに美容師法の精神に則り、生徒の個性に応ずる専門教育を施すことはもちろん、技術面においても、優れた美容師として、社会的責務の遂行をはかり、公衆衛生の維持増進に寄与し、かつ、人格的にも快活で、有能な美容師を養成することを目的とする。

本校は、創立 70 年を超え学園理念である「美を通して社会で活躍できる心身を育てる」を体現すべく、「人間力」「基本力」「創造力」「感動力」をコンセプトとし、カリキュラム・授業内容を組み立てている。特色としては、日本美容界の巨匠である川島文夫氏を顧問とし、基礎基本を土台とした現場に即したカット技術を取り入れ「カットの関美」と呼ばれる学校になる等、選ばれる学校づくりを行っている。将来構想としては、世界的に見ても類を見ない少子高齢化、美容室の増加と美容学生の減少からくる雇用難を踏まえ、国家資格取得に必要な技術は基本として、常に現場で求められる技術、志を学生に教育、就職のサポートができるよう、全国の企業・サロンと連携し変化をし続ける学校であり続けようとしている。

課題と改善点

- 特色、社会ニーズを踏まえるという点に関しては、過去に本校唯一だった物が他校の同質化により、形の上で特色と見えなくなっている事が課題と思われる。特色一つ一つ学校理念・コンセプトを貫くことで、特色としての意味合いを強めると同時に、現状を踏まえた新たな取り組みを生み出し続ける事を改善点とする。

2. 学校運営

評価 適切 …… 4 ほぼ適切 …… 3 やや不適切 …… 2 不適切 …… 1

評価項目	採点
目的に沿った運営方針が策定されているか	4
運営方針に沿った、事業計画が策定されているか	4
運営組織や意思決定機能は規則などにおいて明確化されているか	4
人事、給与に関する規定などは整備されているか	4
教務、財務などの組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
教育活動などに関する情報公開が適切になされているか	3

現状

- 運営方針・事業計画は校長がこれを作成し、全体会議等で周知徹底している。
- 学校運営組織は、校長をトップに副校長、教務部主任がこれを補佐する形で運営されている。
- 人事、給与については就業規則並びに諸規定によって規定されている。

課題と改善点

- 教育活動に関することについては、本校のHP等により情報公開に努めているが、十分とはいえず一層の充実をはかり改善したい。

3. 教育活動

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
教育理念に沿った教育課程の編成、実施方策などが作成されているか	4
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえて学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
カリキュラムは体系的に編成されているか	4
美容業界の連携によりカリキュラムの作成、見直し等が実施されているか	4
美容業界における実践的な職業教育が体系的に位置づけされているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	4
職業教育に対する外部関係者からの評価を取りいれているか	3
成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確か	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での位置づけはなされているか	4
人財育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
美容分野における先端技術・知識を習得するための研修や教員の指導力の育成などの向上のための取り組みが行われているか	4
職員の能力開発のための研修は行われているか	4

現状

- 「美を通して社会で活躍できる心身を育てる」という教育理念のもと、すべての教職員の意識統一がなされている。美容師免許取得は当然の事とし、社会に出て即、役に立つ人材の育成に努めている。
- カリキュラムにおいては毎年同じ事をするのではなく美容業界、社会の流れをよみ各部署でその都度何が必要か話し合いを重ね、細かく見直しなどを行っている。
- 選択科目や希望者対象の講座などがあり、より実践的な技術や知識が身につく教育を行っている。
- 授業評価については学生にアンケートを実地しており内容によっては見直しを行い教職員の意識向上、学生の満足度向上に努めている。
- 外部関係者からの意見は柔軟に取り入れ、その都度検討し必要と判断する内容などは採用するようにしている。

- 成績評価については3学期制をとっており、学期ごとに試験を行い各教科・科目の評価、欠席日数管理をし、進級・卒業判定は明確に定めている。
- 美容師国家資格取得は全学生の当然の目標である。その他、各資格については希望者対象に選択科目や検定対策を行い全員合格を目指している。
- 常勤講師についてはキャリアが多彩で本校のカリキュラムに適した能力を備えた人材を確保しており、その他非常勤講師においても技術や学科のさまざまな各専門分野のプロの講師を採用している。
- 教職員の指導力や能力開発のための研修会や講習は定期的に実施している

課題と改善点

- 今後は外部とのつながりを強化し、できるだけ意見、評価を取り入れていくことに努める。

4. 学習成果

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
就職率の向上はなされているか	4
美容師資格の取得はなされているか	4
その他美容関連の資格取得はなされているか	4
退学率の低減が図られているか	4
卒業生・在校生の社会的な活躍、評価を把握しているか	4
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4

現状

- 就職希望者の就職率はほぼ100%に近い。基本的には学生主体の就職活動である。就職担当や各担任が面談を行い、個人単位で把握し、内定までを丁寧にサポートしている。
- 美容師国家資格においても毎年95%を超える高い合格率である。国家試験前には対策授業を行い100%に向けて指導方法の見直しを常に行っている。
- その他の美容関連の資格については希望者対象に対策授業を行っている。
- 退学率の低減については担任が各学生の事を把握し、教職員の間でも連携をとって共有を細かく行っている。また欠席など問題点があれば学生、保護者と連絡をとり解決を図っている。
- 卒業生とのつながりは深く、同窓会や各行事などに呼びかけ常に把握に努めている。またキャリアマップシステムを使い学校からの情報を速やかに共有していけるようにすすめている。

5. 学生支援

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3
学生の健康管理の支援体制は整備されているか	3
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
学生の生活環境への支援体制はあるか	3
保護者と適切に連携しているか	4
卒業への支援体制はあるか	4
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	2

現状

- 就職部が主となり1年生のうちから就職にむけての授業などをとりいれている。
2年に進級後は各担任との面談を行い個人の進路について指導している
- 個人個人の相談に関しては各クラスの担任や学年主任だけではなく教職員全員で適宜うけている。
- 経済的支援体制については日本学生支援機構奨学金制度、国の教育ローン制度がある。また、本校独自の授業料免除特待生制度も設けており支援を実施している。
- 健康管理については年一回の健康診断を行っている。
- 本校の課外活動とは外部のコンテストなどが主であり、技術指導や引率等の支援体制は充実している。また、レクリエーションや体育祭など行っている。
- 生活環境の支援については提携している不動産会社より学生マンションの紹介を行い遠方の学生の支援体制としている。
- 保護者には学期末成績表の送付をはじめ、年間行事予定表、各講座やセミナーなどの案内をその都度送付、通知している。また、欠席が目立って多くなるなどの場合、保護者との面談を行う事を義務付けている。

課題と改善点

- 生活環境や経済的支援体制については今後の課題である。
- 健康管理の面においては健康診断のほかにクラスでの指導を強化していく。
- 入学生の9割強が新卒生のため、社会人対象の入試や制度等は特別設けておらず、社会人のニーズを踏まえた教育環境は未熟なところがある。しかし社会人、新卒生平等に受け入れをしており、教育も等しくしている。

6. 教育環境

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4
学校外の実務実習、インターンシップ、海外研修などの実施体制は整備されているか	3
防災に対する体制は整備されているか	3

現状

- 今年度教室・実習室・図書室などを改装、選択科目等での授業体勢に余裕をもって対応できるように学生の学習環境の改善を行った。
- 学外研修サロンを用意し学外実務実習を恒常的に行えている。また学外でのコンテストにも意欲的に参加を促し、結果を出している。またロンドン、サスーンアカデミーへの校費留学、ファッションウィークへの海外研修の校費留学など、海外の研修制度も充実させている。

課題と改善点

- 教育内容の平均化を重視しインターンシップを行っていない。学内研修サロンでの教育で補てんを試みている。
- 避難経路の周知をしているのみになっている。訓練の実施など今後の課題である。

7. 学生募集

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
学生募集活動は適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝わっているか	3
学費は妥当なものとなっているか	4

現状

- 入学案内書及び募集要項を毎年作成し、月2回はオープンキャンパスを開催し募集を行っている。
- HPでの紹介、オープンキャンパス等での学校説明により、学校理念・コンセプト・教育成果を正確に伝えるよう努めている。また、高校生自身が主体的に自分で考え選んで進路を決定できるよう、本校だけ見て学校を決定しないように声かけ等、徹底させている。
- 学費は妥当なものと考えている。また、募集要項に記載されている学費以外は極力かからないようにしている。

課題と改善点

- 学校理念・コンセプト・教育成果などを積極的に伝えており、大半の学生が入学後のアンケートでもギャップを感じていないが、一部説明不足が原因か入学前のイメージと乖離が起きている。その結果が学習意欲の減衰や、遅刻・欠席、退学にも繋がるので引き続き、誇張表現や偽りなど無いように心がけたい。

8. 財務

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務に関する会計監査は適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	2

事業活動収支計算書

平成 29 年 4 月 1 日 から
平成 30 年 3 月 31 日 まで

関西美容専門学校

(単位:千円)

教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金		789,047	
		手数料		1,208	
		不随事業収入		5,601	
		雑収入		238	
		教育活動収入計		796,094	
	事業活動支出の部	人件費		280,816	
		教育研究経費		301,158	
		管理経費		209,288	
		教育活動支出計		791,262	
	教育活動外収支差額				4,832
教育活動外収支	収入の部	事業活動	受取利息・配当金		25

		教育活動外収入計		25
支出の部	事業活動	借入金利息		0
		教育活動外支出計		0
教育活動外収支差額				25
経常収支差額				4,857
当年度収支差額				△ 23,734

事業活動収入計	796,119
事業活動支出計	791,262

現状

- 監査法人による監査を適正に実施している

課題と改善点

- 会計報告は毎年、厚生労働省に報告しているが、今後は自己評価として HP 上にも掲載していきます。

9. 法令などの遵守

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
法令、専門学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に対し、その保護のための対策がなされているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
自己評価を公開しているか	-

現状

- 美容師法、専門学校設置基準に基づいて、適正に運営を行っている。
個人情報に対しては、十分に注意し、教職員はもちろん学生にも指導している。

課題と改善点

- 就職・資格などについては今までも公表もしていたが、今年度から自己評価・関係者評価を改めて行い、その結果をHPにて公表していく予定である。

10. 国際交流

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
留学生の受け入れ派遣について戦略を持っているか	1
学習成果が国内外で評価される取り組みを行っているか	3

現状

- 留学生の受け入れや派遣は美容師としての就職先が安定されないため意欲的に実施していない。
- 1985年以降30年にわたりフランス国立のリセ・エルザ・ルモニエと姉妹校提携しており、学園として交流を行い、国を超えた取り組みを行っている。また、イギリスサスーンアカデミーへの校費留学でのディプロマの取得や、昨年度は新たにファッションウィークでのバックヤード研修など、行っている。

課題と改善点

- 海外研修や校費留学、姉妹校の影響からか毎年数名ではあるが海外就職者がいる。その就職者に対しての就職サポートに関しては課題を感じており、研修制度に関しても一部改善の余地が残っている。